

## 熊本県椎茸農業協同組合の対応・報告について

熊本県椎茸農業協同組合では、取り扱いの椎茸は100%熊本県産原木栽培しいたけで当組合の職員が産地へ直接集荷に行く体制で運営をしている専門農協です。

当組合の原木栽培乾椎茸・原木栽培生椎茸について震災後お客様より多数放射性物質について問い合わせをいただいております。

当組合では検証の為、乾椎茸については震災前・震災後、生椎茸については震災後の取り扱い椎茸について放射性物質のモニタリング検査を行った結果、別紙報告書のとおりいずれの検体においても、放射性セシウム137、放射性セシウム134、放射性ヨウ素131は検出されなかったことをここにご報告いたします。

なお、熊本県は環境中の放射線量や、水道水（上水）及び降下物中の放射線物質について毎日測定しており、その結果はホームページに公表されていますが、問題となる結果は認められておりません。

今後とも安心安全な熊本県産原木栽培椎茸を提供できるよう体制づくりを継続して推進していく所存でございますので、お客様におかれましては、諸事情ご覧察の上、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。



検査機関・・・(社)熊本県薬剤師会 医薬品検査センター

## 熊本県産原木栽培乾椎茸に関する放射性物質検査報告書

熊本県産原木栽培乾椎茸の放射性物質について検査した結果、下記のとおりであることを報告します。

平成23年12月8日  
熊本市小山4丁目6番113号  
熊本県椎茸農業協同組合  
代表理事組合長 木村末弘 印

### 記

- 1 検体量：各産地ごとに2kg 下記2(1)～(4)
- 2 生産地：(1) 熊本県菊池市（製造日2011年3月7日）  
(2) 熊本県小国町（製造日2011年5月9日）  
(3) 熊本県山都町（製造日2011年6月10日）  
(4) 熊本県人吉市（製造日2011年9月28日）
- 3 検査項目：(1) 放射性セシウム137  
(2) 放射性セシウム134  
(3) 放射性ヨウ素131
- 4 検査方法：ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリーによる核種分析法
- 5 検査結果：いずれの放射性物質においても検出されず
- 6 検査日：2011年12月5日
- 7 検査機関：(社)熊本県薬剤師会 医薬品検査センター  
所在地 熊本市本荘3丁目2番1号

※公印のない本書、及びコピーについては原本証明をいたしません。

## 熊本県産原木栽培生しいたけに関する放射性物質検査報告書

熊本県産原木栽培生しいたけの放射性物質について検査した結果、下記のとおりであることを報告します。

平成 23 年 12 月 9 日  
熊本市小山 4 丁目 6 番 113 号  
熊本県椎茸農業協同組合  
代表理事組合長 木村末弘 印

### 記

- 1 検体量：2 kg 下記 2 (1)
- 2 生産地：(1) 熊本県菊池市（採取日 2011 年 12 月 6 日）
- 3 検査項目：(1) 放射性セシウム 1 3 7  
(2) 放射性セシウム 1 3 4  
(3) 放射性ヨウ素 1 3 1
- 4 検査方法：ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリーによる核種分析法
- 5 検査結果：いずれの放射性物質においても検出されず
- 6 検査日：2011 年 12 月 7 日
- 7 検査機関：(社)熊本県薬剤師会 医薬品検査センター  
所在地 熊本市本荘 3 丁目 2 番 1 号

※公印のない本書、及びコピーについては原本証明をいたしません。